

学 習 機 能 付 自 動 酒 燗 機

良燗さん

100V 電気式

取 扱 説 明 書

RE型



株式会社



はじめに

このたびは、サンシンの「良爛さん」をお求めいただきまして、ありがとうございます。



本機はマイコン制御により、お爛パイプの中の残酒を少なくして、お客様に毎回美味しい爛酒を提供できるよう「残酒カット機能」を備えております。また、徳利の種類、内容量の変化にも対応できるよう設計されております。

この「取扱説明書」をよくお読みになり、安全に、より有効に、末長くご愛用いただきますようお願い申し上げます。



尚、お酒以外の液体のご使用は故障の原因となり、保証の対象外となりますので、ご注意ください。

安全上のご注意

■ ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。

 警告	誤った取り扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
 注意	誤った取り扱いにより、傷害を負う可能性、または物的傷害の可能性のあるもの。状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるもの。

■ 本文中の『記号』の意味は次の通りです。

	「必ずしてほしい行為」を表します。
	「禁止」を表します。

■ お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

安全上のご注意



警告

- 本機を設置する際は、付属品の転倒防止金具等を使用して、必ず転倒防止処置をしてください。
地震などの振動により転倒し、火災、ケガの原因になります。
5 ページ参照

- 電源コンセントは単独でお使いください。
たこ足配線は発熱、火災の原因になります。
5 ページ・7 ページ参照



注意

- 本機の据え付けは、下が丈夫で水平な場所にしてください。
不安定な場所への設置は、転倒、ケガの原因になります。
5 ページ参照

- 湿気の多いところや、水の掛かるところには、据え付けしないでください。
絶縁劣化による感電、漏電、発火の原因になります。

- 電源を接続する前に、必ずアース線を取り付けてください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。
5 ページ参照

安全上のご注意



注 意

- 電源を入れる前に、給水口より水を適当量入れてください。
水量不足は過熱、漏電、破損の原因になります。

6 ページ参照

- 湯温調整ダイヤルを高温に設定すると、採酒するお酒の温度も高温になりますので、ヤケドをしないよう充分ご注意ください。

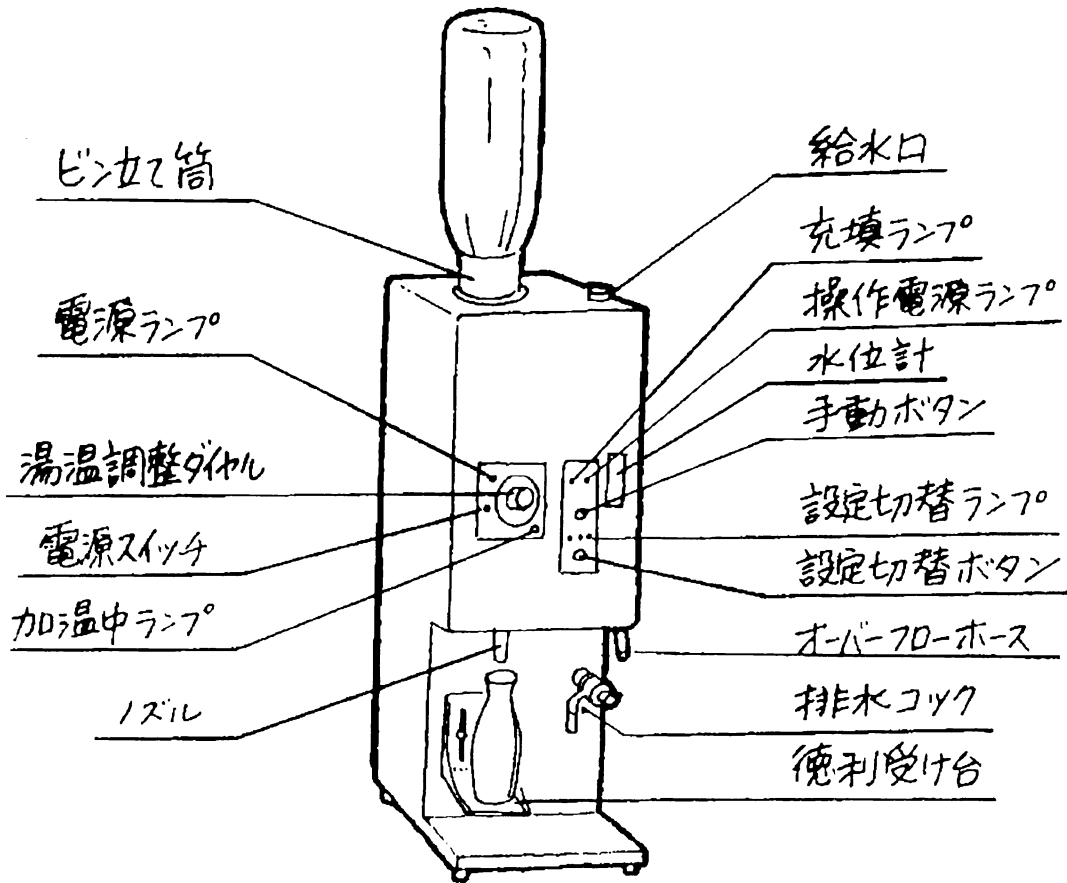
7 ページ参照

- 本体内部を洗浄する際には、お湯(70℃～80℃)を使用しますので、取り扱いにはヤケドをしないよう充分ご注意ください。

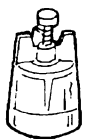
15 ページ参照

各部名称

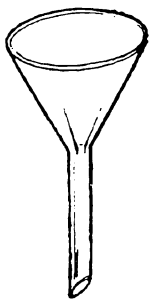
RE-1型



付属品



- キャップー RE-1型・REW-1型は2ヶ
RE-2型は3ヶ・REW-2型は5ヶ
RE-3型は4ヶ・REW-3型は8ヶ



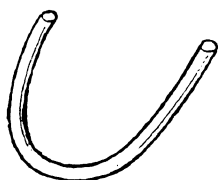
- ジョーゴ 1ヶ



- 転倒防止金具 2ヶ



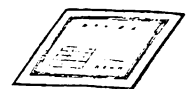
- 転倒防止金具固定ネジ 4ヶ



- 排水ホース 1ヶ



- 取扱説明書 一冊

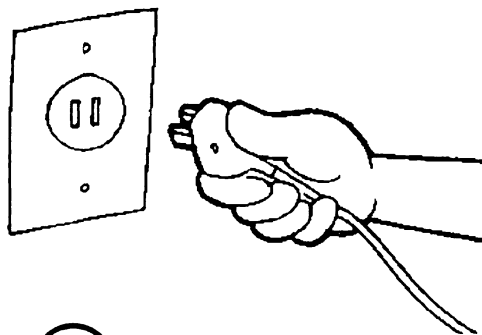



- 保証書 一通

設置するときのご注意

設置場所の設定

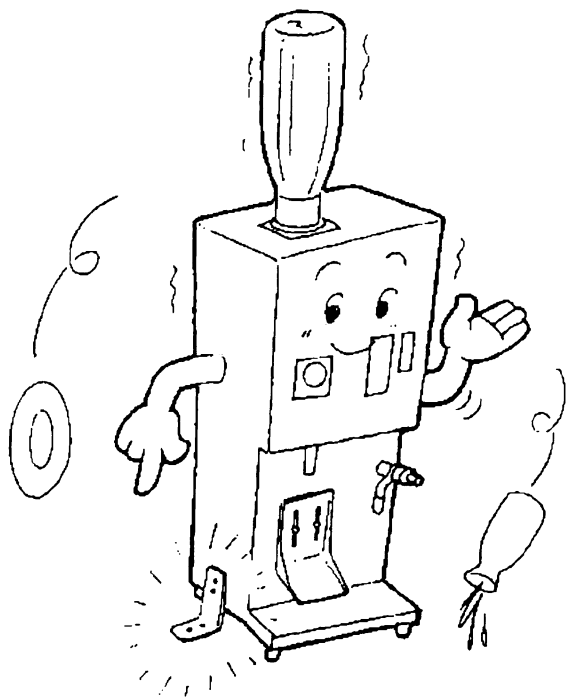
- 本体の据え付けは、下が丈夫で水平な場所に設置してください。
- 本体後面に付いているアース線を必ず取り付けてください。
コンセントにアース端子が付いているときには、そこに接続してください。
次の所へは接続しないでください。
「水道管」「ガス管」「避雷針」「電話線のアース」
- 電源プラグは100Vコンセントに差し込んでください。
たこ足配線は発熱・火災の原因になり大変危険ですのでおやめください。




 たこ足配線 禁止

転倒防止金具

- 本体の両側面下部と後面下部に、転倒防止金具取付穴があいていますので、付属の転倒防止金具を本体と設置する台に確実にネジ止めしてください。



 転倒防止金具を必ず取付けてください

設置するときのご注意

水の補給

- 給水口のフタをはずし、付属のジョーゴを差し込み、水位計で水量の確認をしながら、水タンクに給水してください。

水タンク容量の目安

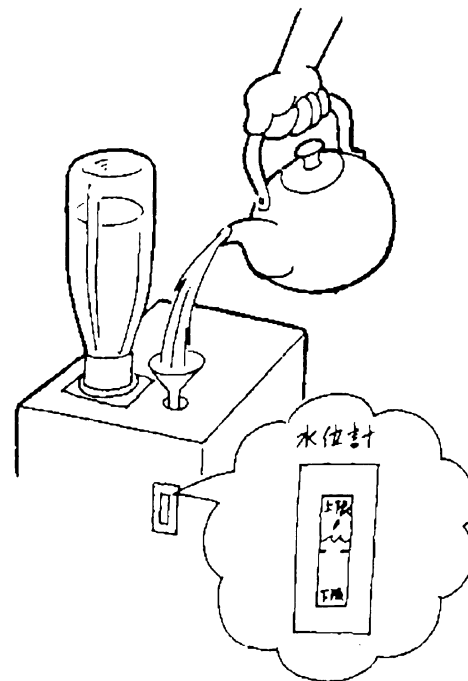
RE(W) - 1型	約 4.5 ^{リットル}
〃 - 2型	約 9.0 ^{リットル}
〃 - 3型	約 10.9 ^{リットル}


- 水量は水位計の中間の白線より少し多めが適量です。水を入れすぎると、オーバーフローホースよりあふれ出ますので、直ちに給水をやめて排水コックから水を抜き、適量になるよう調節してください。

水を抜く方法は、16ページの「水タンクの水交換」をご覧ください。

- 水の交換は月に一度定期的に行ってください。

- 水を入れずに加熱してしまった場合、空焚き防止装置が働き加熱回路が切れます。その際は、すぐに電源スイッチを切り10分程度放置してヒーターが冷めてから、給水口より水を入れてください。

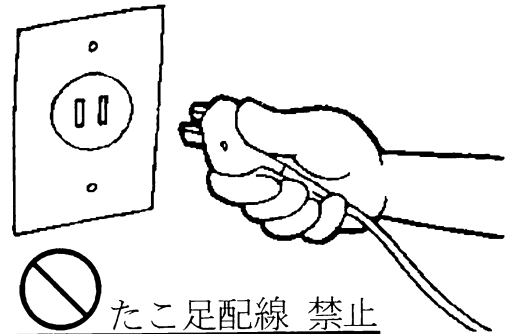


 空焚き 禁止

操作準備

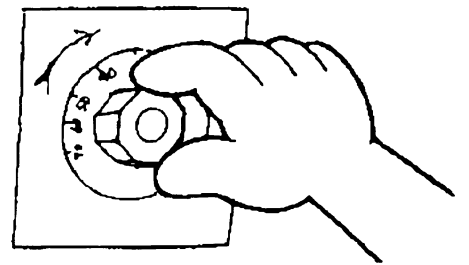
電源を入れる


- 電源スイッチがOFFになっていることを確かめてから、電源プラグを100Vコンセントに差し込んでください。
- たこ足配線は発熱・火災の原因になり大変危険ですのでおやめください。
- 電源スイッチをONにすると緑色の電源ランプが点灯します。
- 電源スイッチのON・OFFは、5秒以上間隔をあけてください。電源スイッチのON・OFFを瞬時に繰り返すと、内蔵のマイコンを保護するため作動ロック状態（設定切替ランプが全部点灯）になることがあります。この場合は、14ページの「初期設定に戻す」をご覧ください。本機をリセットしてください。

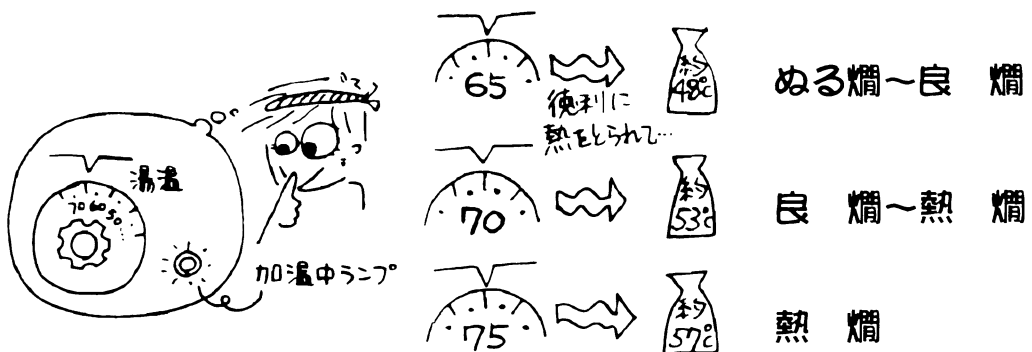


湯温調整

- 加温用の水の温度を湯温調整ダイヤルでセットします。水の温度がセットした温度より低いときは、ヒーターが働き橙色の加温中ランプが点灯します。セットした温度になると加温中ランプが消灯します。
- 湯温調整ダイヤルを右に回すほど加温用の水も高温になり、採酒するお酒の温度も高温になりますので、ヤケドをしないよう充分にご注意ください。
- 採酒温度は季節や採酒間隔、徳利の大きさや材質などにより変化しますので、使用する状況に合わせてお好みの温度に調節してください。



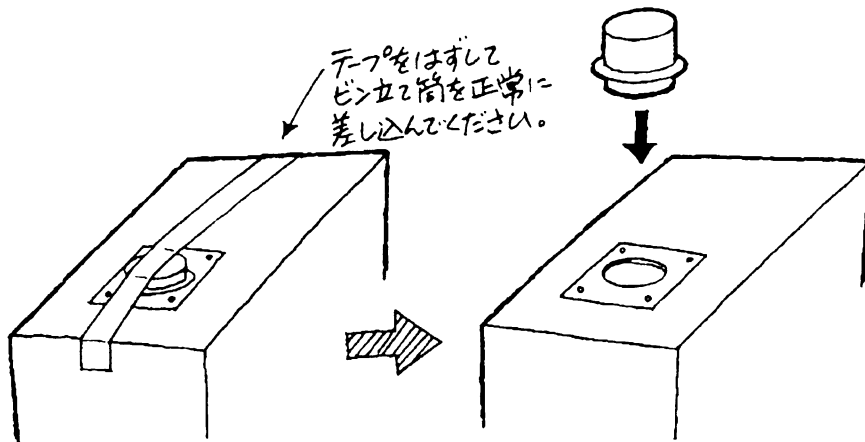
 ヤケド 注意



操作準備

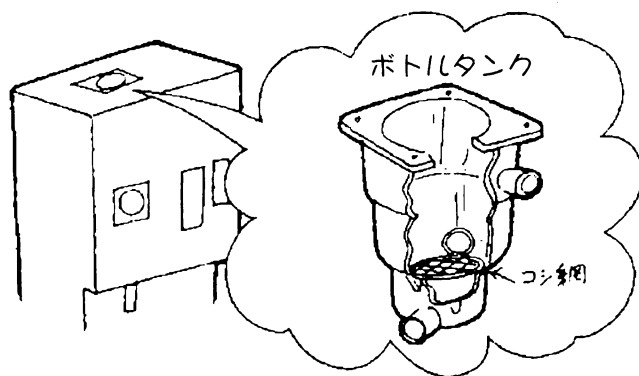
一升瓶を立てる

- 開梱したときには、瓶立て筒がさかさまにボトルタンクの中に差し込んでありますので、正常な状態に差し替えてください。

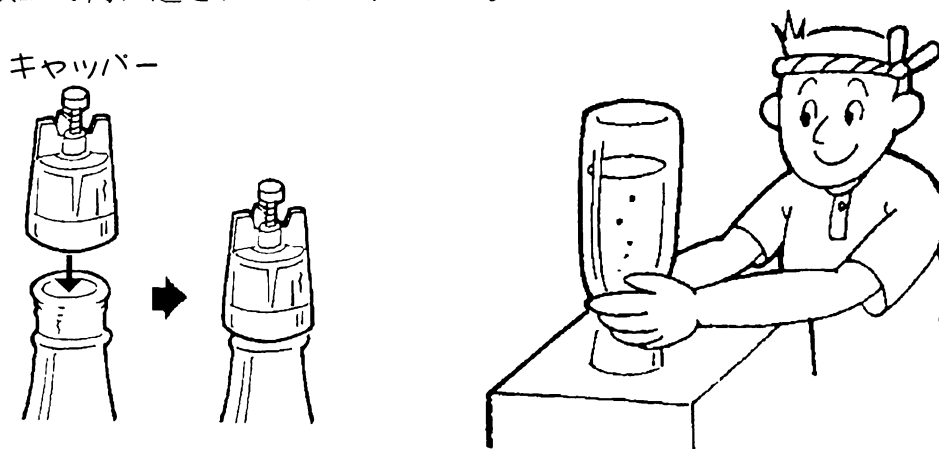


- 瓶立て筒のフタを取って中が汚れていないか、異物がないかを確認してください。

- ボトルタンクの中にはコシ網が入っています。このコシ網がボトルタンク底の凹部に、きちんと水平に入っているかを確認してください。
水平に入っていないとお酒が出ません。



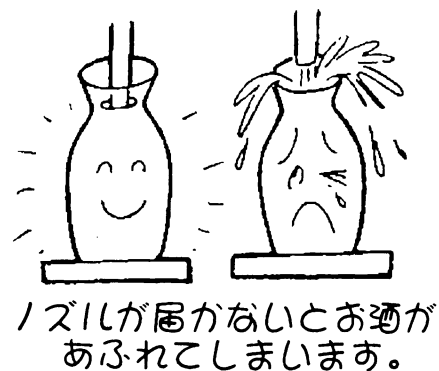
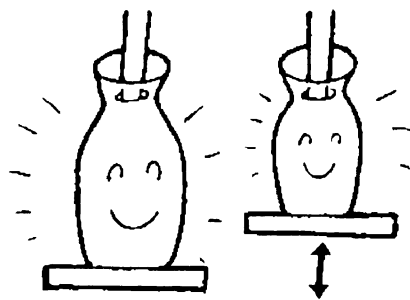
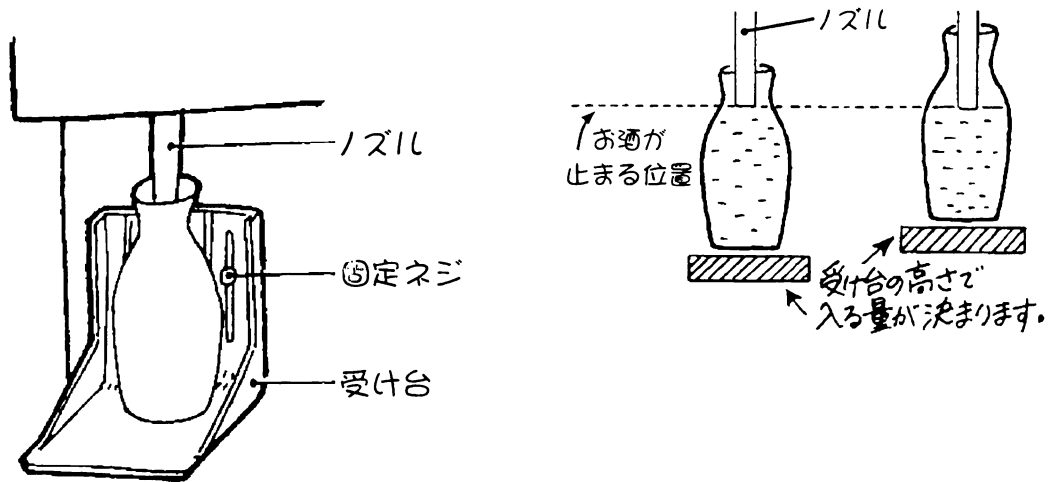
- 一升瓶の口に付属のキャップをつけて、瓶立て筒に逆さに立ててください。



操作準備

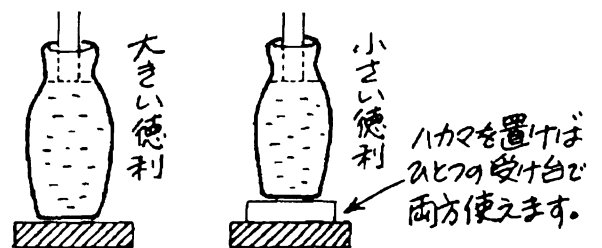
徳利受け台の調整

- お酒の量を徳利受け台の高さで調整します。ノズルの先端がお酒を感知して給酒を止めますので、徳利のお酒を止めたい位置に、ノズルの先端がくるよう、徳利受け台の固定ネジをゆるめて高さを調整してください。
- 長いサイズの徳利を使用する場合は、もう一段下のネジ穴に固定ネジを付け替えてください。



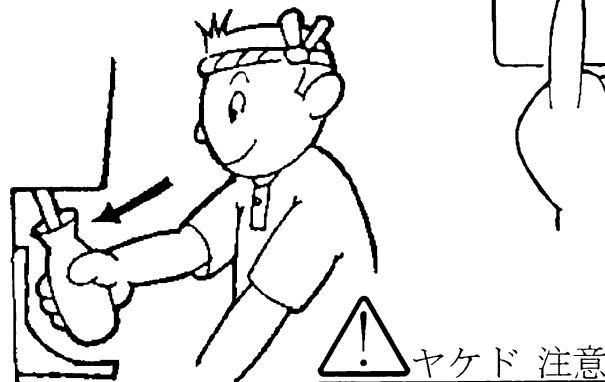
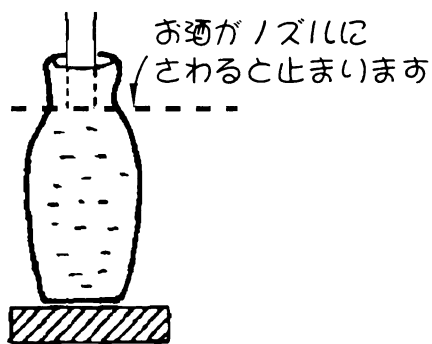
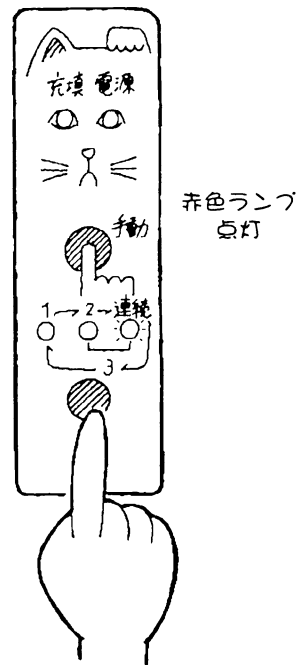
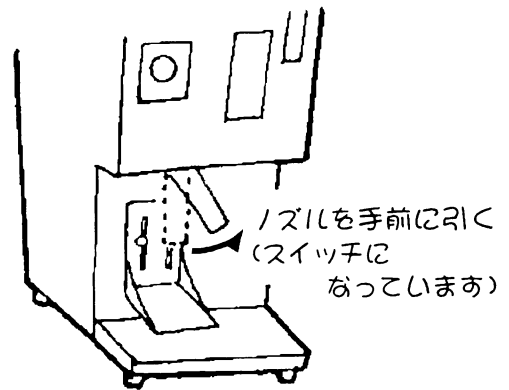
- ひとつの受け台で複数の徳利を使用する場合は、いちばん大きい徳利に受け台を合わせます。小さい徳利は高さが合わなくなりますので、受け台に高さ調整用のハカマを置いてご使用ください。

お客様で適当なハカマが用意できないときは、別途承りますのでご希望の高さを販売店までお申し付けください。



採酒方法

- ①まず最初にノズルを手前に引いておきます。
これはノズル自体がスイッチになっているので、それを「切」の状態にするためです。
 - ②設定切替ランプが、連続（赤色ランプ点灯）になっていることを確認してください。
他の色のランプが点灯しているときは、設定切替ボタンを押して切り替えてください。
 - ③徳利の口にノズルを差し込みそのまま奥に押し込んで徳利受け台に立ててください。
採酒が始まり充填ランプが点滅します。
お酒がノズルの先端まで入ると、自動で止まり充填ランプが点灯に戻ります。
 - ④採酒が止まったら、徳利をノズルと一緒にしずかに手前に引き出します。
- これで採酒完了です。
あとは、③～④の繰り返しです。



採酒テストをする際のご注意

- お酒のかわりに水を使用して採酒テストをした場合、ノズルまで水が届いていても、液面センサーが感知せずに水が徳利からあふれて止まらないことがあります。
これは、本機の液面センサーがお酒の性質に合わせて設定されているためで、故障ではありません。
この場合は、一升瓶の水に小さじ半分程度の食塩を入れて（よくかき混ぜてください）、食塩水で採酒テストをしてください。
採酒テストが終わりましたら、15ページの「本体内部の清掃」の手順に従って、ボトルタンクにお湯を入れて洗浄してからご使用ください。

残酒カット機能

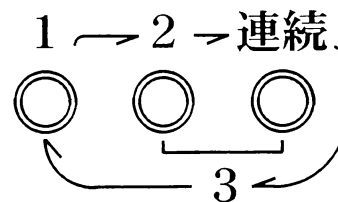
本機は常に美味しい燗酒を提供するために、徳利に入る分だけをお燗する機能(残酒カット機能)を備えております。
これにより残酒(燗ざまし)をほとんどなくすることができます。

残酒カット機能について

- 設定切替ランプが連続(赤色ランプ点灯)以外の時に、本機は残酒カットモードになっています。
これは、徳利に入る分だけのお酒をお燗パイプに通すことにより、残酒(燗ざまし)をほとんどなくす機能です。

設定切替ランプ

- 設定切替ボタンを押すごとに、設定切替ランプが「設定1→設定2→連続→設定3→設定1」の順に切り替わります。
各設定で採酒量が変わりますので、ご使用になる徳利に合わせて切り替えてお使いください。

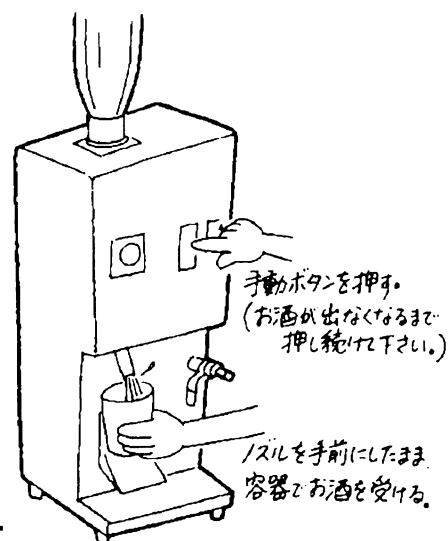


設定番号	設定切替ランプ	採酒量(初期設定)
設定1	緑色ランプ点灯	1合徳利に適合
設定2	黄色ランプ点灯	2合徳利に適合
設定連続	赤色ランプ点灯	連続使用(残酒カットモードOFF)・洗浄するときに適合
設定3	黄色と赤色ランプ点灯	5合徳利に適合

上記以外の徳利を使うときは、13ページの「学習機能」を使って本機に記憶させてお使いください。

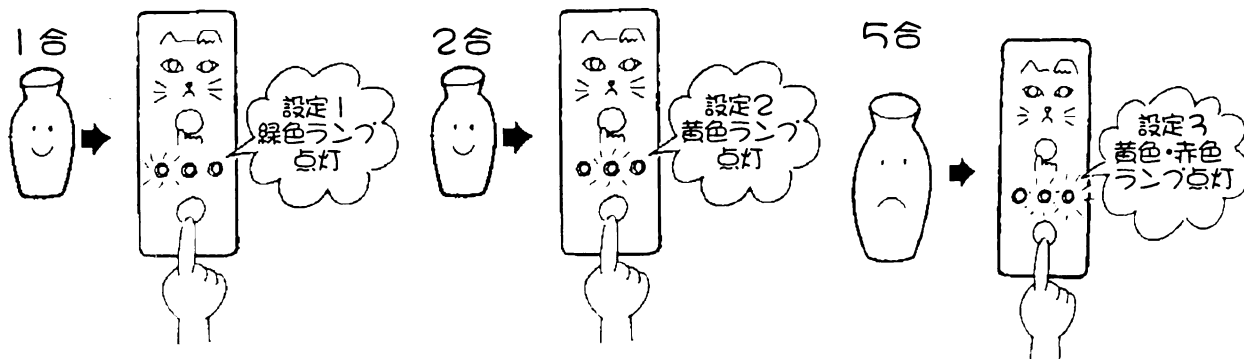
残酒カット機能の使い方

- ①残酒カット機能を使うときは、まずお燗パイプの中のお酒を全部抜いてください。
ノズルが手前の状態で、ノズルの下に適当な容器を置き、お酒が出なくなるまで手動ボタンを押し続けてください(一升瓶の中のお燗していないお酒は、そのまま残ります)。



残酒カット機能

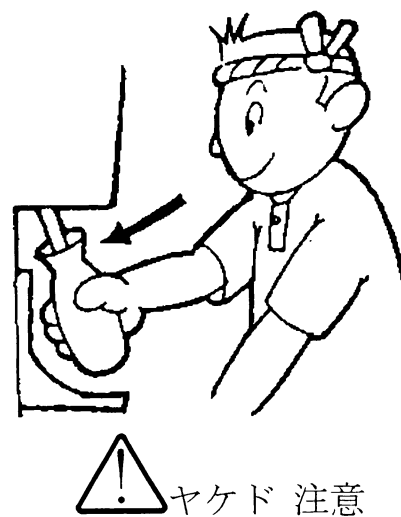
②採酒する徳利に合わせて設定切替ランプを点灯させてください。



③徳利の口にノズルを差し込みそのまま奥に押し込んで徳利受け台に立ててください。採酒が始まり充填ランプが点滅します。お酒がノズルの先端まで入ると、自動で止まり充填ランプが点灯に戻ります。

④採酒が止まったら、徳利をノズルと一緒にしずかに手前に引き出します。

●これで残酒カットモードの採酒完了です。あとは、③～④の繰り返しで、徳利を使い分けるときに②を実行してください。



こんなときは・・・

●同じ種類の徳利でも内容量に差があります。この差が大きいと徳利に同じ量が入っていても、お酒が少なく見えることがあります(実際の採酒量は同じです)。このときは、ノズルまでお酒が届かないため、採酒が止まっても充填ランプが点滅したままになります。ノズルを手前に引くと、設定切替ランプが全部点灯し元の設定位置に戻ります。

●このようなことがたびたび起きるときは、その徳利が残酒カット機能の初期設定に適合していないことが考えられますので、量が不足した徳利を使って13ページの「学習機能」で、本機に記憶させてください。

同じ量が入っていても徳利の内容量の差で少なく見えてしまう



学習機能

学習機能について

- 学習機能は次のようなときに使います。
 - 残酒カット機能使用時にさらに残酒を減らしたいとき。
 - 残酒カット機能を初期設定で使っていて、徳利の容量の差によりノズルにお酒が届かないことがたびたび起きるとき。
 - 残酒カット機能の初期設定に適合しない容器を使うとき。
- このようなときに、対象となる容器の容量を本機に記憶させて、容器に合わせた残酒カットモードを設定する機能です。

学習機能の使い方

- ①学習機能を使うときは、まずお燗パイプの中のお酒を全部抜いてください。
ノズルが手前の状態で、ノズルの下に適当な容器を置き、お酒が出なくなるまで手動ボタンを押し続けてください（一升瓶の中のお燗していないお酒は、そのまま残ります）。
- ②他の種類の徳利で使用していない設定番号を選んで、設定切替ランプを点灯させてください。
(11ページ参照)
- ③設定切替ボタンを設定切替ランプが点滅するまで、押し続けてください（約5秒間）。
- ④設定切替ランプが点滅したら、学習モードになっていますので、容量を記憶させる容器を使い通常と同じように採酒してください（採酒中は、充填ランプも点滅します）。
- ⑤お酒がノズルの先端まで入ると、自動で止まり充填ランプが点灯に戻りますので、徳利をノズルと一緒にしずかに手前に引き出します。
- ⑥あとは、①の手順でお燗パイプの中のお酒を全部抜いたら、学習完了です（設定切替ランプが点灯に戻ります）。
これで、②で選択した設定番号に徳利の容量が記憶されましたので、通常の残酒カットモードと同じようにお使いください。

